

【公開講座】

関西学院大学 グローバル・カフェ

「冷戦後」の終わりを考える

無料

日時：2019年 7月13日（土） 14：00～16：30

場所：関西学院大学 東京丸の内キャンパス

米ソ両国指導者による冷戦終結宣言から今年で30年。米主導の「新世界秩序」や「民主主義の勝利」といったユーフォリア（陶醉感）は消え去り、いまやリーダー不在の「Gゼロ」とも言われる時代である。米国と中国、ロシアとの「新冷戦」も現実味を帯びてきた。国際情勢の変化とその意味を中長期の視点で考えてみたい。

■講座名： 第13回 グローバル・カフェ

■テーマ： 「冷戦後」の終わりを考える

■日時： 2019年 7月13日（土） 14：00～16：30

■会場： 関西学院大学 東京丸の内キャンパス

東京都千代田区丸の内1-7-12 北°アワー10F

■参加費： 無料（要申込）

*右記QRコードもしくは関西学院大学東京丸の内キャンパスHPより申込み下さい。

■定員： 50名（先着順受付）

■メインスピーカー： 小池 洋次 GPRC代表・関西学院大学フェロー

1950年生まれ。横浜国立大学経済学部卒、1974年、日本経済新聞社入社。シンガポール支局長、ワシントン支局長、国際部長、日経ヨーロッパ社長、論説副委員長を経て、2009年から関学総合政策学部教授、2019年4月から現職。著書は『アジア太平洋新論』（日本経済新聞社）、『政策形成の日米比較』（中央公論新社）、『政策形成』（ミネルヴァ書房）など。



備考：グローバル・ポリシー研究センター（GPRC）は2012年に関西学院大学の組織として発足し、2013年度より東京での活動を強化。2019年度から独立して運営しています。



主催：グローバルポリシー研究センター
関西学院大学東京丸の内キャンパス